

磐城時報

編輯部 石城郡平町新屋町十四
印刷部 石城郡平町新屋町十四
電話 磐城 二四一
代印 磐城 二四一
廣告料 一行十四字 日金五銭
印刷料 一行十四字 日金五銭
訂読料 一月 日金五十銭
半年 日金二百五十銭
一年 日金四百五十銭

吾黨内閣の出現で 欣喜雀躍の民政黨

比佐代議士を政務官にする運動 八日頃平町で祝賀會

濱口雄幸氏が内閣を組織したの事で上京した等全く黨内は欣喜で民政黨では吾黨内閣の出現に雀躍の態である。

夏秋蠶飼育

桑害虫驅除講習

町民政俱樂部樓上に幹部會を開き石城郡養蠶同業組合主催の桑園盛大な祝賀會を催す事になつたが、同時に石城郡選出代議士久村、八日下小川村、九日上遠比佐昌平氏を政務官に擧げたい野村の各小學校で開催される筈といふ希望で之が運動のため縣であるが講師は小野新町蠶業試験會議員若松美三、幹事長萩原義雄、農場長瀧草技師並に久の濱蠶業雄の兩氏が三日午前五時半發列取締所長愛宕技手である。

選舉異議申立に 調停者現はる

昨夜十二時迄審議して 結局申立取下げ

平町會議員選舉異議申立に關し三氏が調停の勞を執る事となつる調査は六月二十一日以來委員たので委員會開催を延期し午後會で調査中であつたが、法規の八時から平水道部樓上に於て委員定むる處により四日まで町會で員會を開催した。

決定せねばならぬので二日午後一時から委員會を開く豫定であつたが、之より先き平町の代表者を見る可き
諸橋久太郎、山崎與三郎、星野清吉

取下さるか?

申立者は果して
平町會議員選舉異議申立ての本會議は三日午後二時五十分開會したが、民政黨側から荒川淺次郎、櫻井清の兩氏が出席したのみで他の十名は姿を見せず開會僅かに一分間で休議となつたが、異議申立者は果して取下さるや否や頗る疑問視されてゐる。

勿來町議選舉

十九名立候補

勿來町會議員選舉は四日執行されるが定員十八名に對し既に名乗を擧げた候補は大字開田より小野七三郎、安島久、兒玉富八、大字四澤より小長忠太、町通りより赤津庄兵衛、赤津修一、園部里治、鈴木定助、馬場外城より生田目信次郎、石川文勝、大字大高より楠田平右衛門、横山太一、大字酒井より大平陸四郎、大字白米下山田甚次兵衛、中野新造、大字道山小松章、鈴木六造、大日本炭礦より浮須豊二の十九氏で今日中には尚二三名の出馬を見るべく激戦を演ぜられてゐる。

青年活動寫眞

平青

年團では資金募集のため三日、四日兩日晝夜二回に亘り有聲座に於て活動寫眞會を開くが入場者を左の如く區別した。

三日(晝) 大丁町、白銀町、十六區、二丁目、四丁目、(夜) 鍛冶町、六丁目、新川町、月見町、堤ノ内、五丁目、四日(晝) 長橋町、古研町、搔捷小路、田町、久保町、北目町、胡麻澤(夜) 三丁目、一丁目、南町、鍛冶町、材木町、紺屋町

新舞子海岸で 聯合戰團演習

七日早朝から行ふ

平青年訓練所生、平商業學校生徒、平青年團、平在郷軍人分會各種團體では聯合して演習を行ふ筈であるが、来る七日午前七時三十分平商業學校に集り同八時出發、大浦村仁井田浦と新舞子の間に於て追撃並に退避の戰團演習を行ふ筈である。

富士登山の 團體募集

平町田町マルカ書房では来る七月二十三日から二泊三日の豫定で富士登山團體を募集集中であるが、日程左の如く會費十三圓五十錢、希望者は白銀町青年團宛申し込むべし。

一、日時 七月二十三日晴雨に不拘午前九時一分にて出發上野着午後二時二十五分飯田町驛發午後九時三十分自動車にて吉田口へ十時三十分頃着(六月より吉田口間十五哩)旅館へ一宿す。
七月二十四日 午後四時出發午後二時頃八合目着(石

二十歳の娘と同棲し 五十男訴へらる

五千圓の慰藉料請求

双葉郡木戸村大字小高木信貴宅で同棲しキヨを虐待するので(五三)妻高木キヨ(五〇)は夫信貴は堪え兼ね實家なる龍田村貴がキヨの目を盗んで幼少から大字大谷に歸つたが、今回平町眞木辯護士を代理として信貴を相手取り離婚並に五千圓の慰藉料請求の訴訟を平支部に提起し來る第一回公判が開かれる由である。

青年團報發行

平町青年團では團報を發行する事になつたが、一號は七月二十日發行の豫定で原稿は十日締切りである。

頭を斬る

出双庖丁で

内郷村大字宮字竹の内居住富山重傷を負はせて逃走中三日平署縣生れ磐城炭礦職工渡邊金次郎に捕はれた。

北米通信(五)

C M 生

彼女達の名は彼女達の宣言によればローラーにメリーにメリーといふ三人姉妹な想な仲々敬愛のあるをとしてユーモアな話をする、賦つて謹んでゐるとやがて僕に日本の京都の話をしてくれといふ京都はあまり知らないんだがどうせ見た事のない連中だと思つて散々に吹いてやつた。馬鹿に一心に聞いてゐるので調子に乗つて寺院の説明をしてやつたのは本願寺と日本最大の大勢力を有する寺院でその宗家は本願寺の現任の長者光顯?氏は日蓮二十

無事解決

異議申立ては

(四八)は六月二十五日午後四時頃同村大字宮字瀧料理店藤沼マツノ方に登樓飲酒して泥酔の結果飲み相手であつた同村大字宮字瀧瀧油販賣業小川長松(二九)別項平町會議員選舉異議申立ての本會議は民政黨側議員多数欠席の爲め休議となつた事別項の如くであるが、三時十五分全員の出席を見たので開議したが、異議申立者金古政通氏の異議申立は取下げることとなり、鈴木庫左右氏の異議申立ては否決されたので、紛糾を見るらしがつた問題も無事解決したわけである。

原町通信

相農校の野馬追出馬會

豫て相馬農藝學校にては野馬追祭振興の爲め大に奮勵されつゝあることは周知の事實なるが今回甲冑武具交換會を組織し七月三、四、五の三日間學校内に於て開催し出馬者の便宜を計り且つ校友會より本年度は百騎を出馬せしめ農藝校の氣を吐く由。

少年武者行列

七月十三日は野馬追祭として例年盛大に舉行せるが殊に本年度は少年武者行列及び花火大會を當日晝夜開催し十四日は濱三郡の少年野球大會を同町にて主催すること。

驚いた!!!

こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

小高町長病む

小高町長は一週間前突然輕微なる腦症に犯され磯部村蒲庭磯泉に出張療治中の處此の程歸宅し静養中なり。

福浦村長更迭

辭意を洩らしつゝありし福浦管野村長は愈々辭任せる爲め後任として安部敬衛氏當選せり、尙ほ助役山内好榮氏も辭職せるにより現村議及び消防組頭山澤久助氏に選定せんとする情勢なり。

福浦村議補選

從來居住地相違の弊にて失格せる末永兵記氏の補欠選挙を今月中施行する由なるが候補者頗る多数にて未だ確定せざる由。

毒梅 皮膚病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

陽 腸胃病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

内科 専門 院 醫科 (七〇一話電)

婦人病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

淋病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

腸胃病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

腸胃病 専門 院 醫科 (七〇一話電)

鳥柳節子 御料理 舞子 井川理

仕出しは迅速配達致します
平町南町平館隣り
電話四二四番

榮共ト存共△
融全ノ易簡△
蓄貯ノ味趣△
堅ト意誠△

會商盡無城警

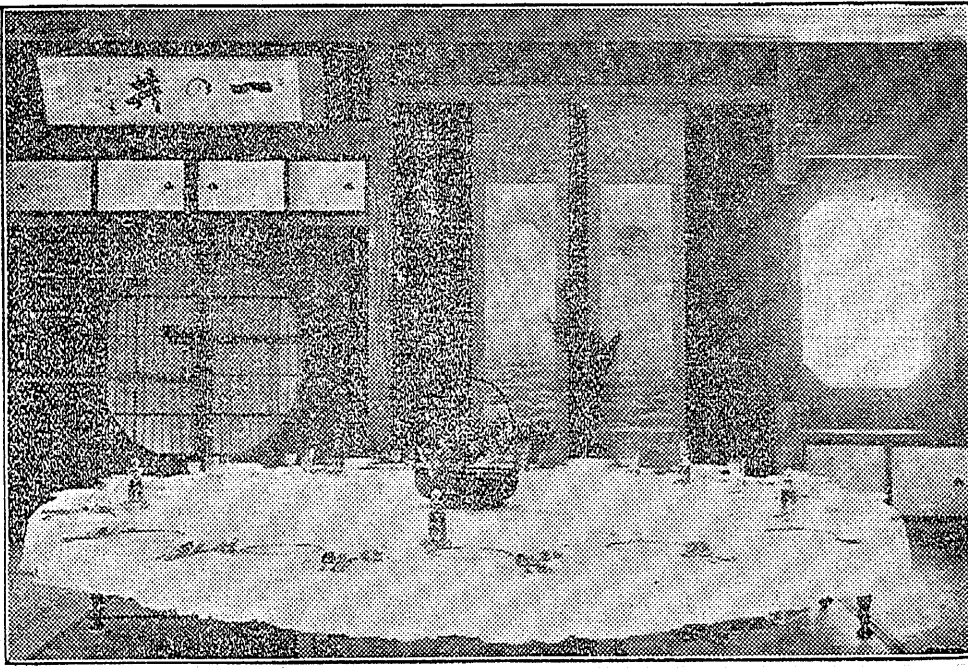
内 縣△
リア所扱取=所ル至△△
イサ下込申モデ時何△△
セ スマリ業ヲ管管ズエ△△

痔の高級内服薬
「ダイヤサン錠」
平五 山野邊藥局
印刷物は 加納活版所

洋食黨各位に謹告

東都一流の新洋食一般
半額券五百枚を提供

一昨春警中卒業後横濱ホテルニューグランドに修業中でありました、弟菊地重雄愈々今般研究を終り歸宅致しました就ては聊か東都の新料理を一般洋食黨各位に御披露致度く存じまして御希望の方に五百枚限り半額券を差上ますから御申越し下さいまして皆々様御誘ひ合せ何卒御試食御利用あらん事を御願申上ます。



洋式宴會 仕出し

平町 田町

電話一六七番

の井

洋食宴會の御便利は

懇親會 茶話會 協議會 晚餐會

等には非

御心配は御無用です
淋病、消渴、膀胱カタル等の諸症
偉効ある

優秀新薬トリックス

を御試し下さい

定價二圓、三圓、五圓

特約店 平町五丁目角 **山野邊藥局**

治淋新劑 強タカジン

として奏効頗る顯著而も副作用
絶無、廣く賞讃さるゝ所以也

特約店 平町一丁目 **大平屋藥店**

電話四六二番

雨露に晒す程 煙突は

朝日

石綿セメント製

絶対にくばない!!
経済的で 火災の心配がない

特約店 **大平屋藥店**

電話九三九

平看護婦會

會長 清野キヨ

平町字南町(電話三〇七番)

看護婦派出の需めに應じます